鳥取県 受付 -2.7.27 低炭素社会推進課

R2.5.0

様式第３号（第８条関係）

事業者達成状況報告書

令和２年　７月　２４日

鳥取県知事　平井　伸治　様

届出者　住所　　鳥取県鳥取市湖山北3丁目303

氏名　　株式会社エスマート
代表取締役社長　川木　光義
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

鳥取県地球温暖化対策条例第８条第５項（第９条第３項）の規定により次のとおり提出します。

住所（主たる事業所の所在地）	鳥取県鳥取市湖山北3丁目303
氏名（名称及び代表者の氏名）	株式会社エスマート 代表取締役社長　川木　光義
主たる業種	58 飲食料品小売業
該当する事業者要件	☑ 鳥取県地球温暖化対策条例施行規則第４条第１号に該当する特定事業者 ☐ 鳥取県地球温暖化対策条例施行規則第４条第２号に該当する特定事業者 ☐ 鳥取県地球温暖化対策条例施行規則第４条第３号に該当する特定事業者 ☐ 特定事業者以外の事業者
計画期間	~~令和元~~年4月　～　令和4年3月

温室効果ガスの排出量等

排出区分	基準年度（実績）平成30年度（二酸化炭素換算）	目標年度（計画）令和3年度（二酸化炭素換算）	増減率	報告年度（実績）令和元年度（二酸化炭素換算）	増減率
排出量（1）	6,194.9　t	5,885.1　t	△ 5.0 %	5,485.6　t	△ 11.4 %
実績に対する自己評価	冷蔵ケース・空調・照明を省エネタイプに更新した結果、温室効果ガスの排出量が削減できた。				

原単位当たりの温室効果ガス排出量等

用途区分	原単位の指標	基準年度（実績）	目標年度（計画）	増減率	報告年度（実績）	増減率
	二酸化炭素換算	0.03160　t-CO2/㎡・H	0.03055　t-CO2/㎡・H	△ 3.3 %	0.02925　t-CO2/㎡・H	△ 7.4 %
	二酸化炭素換算			%		%
	二酸化炭素換算			%		%
実績に対する自己評価		同上				

寄与的取組

取組区分	目標年度（計画）実数値		目標年度（計画）二酸化炭素換算の削減量	報告年度（実績）実数値		報告年度（実績）二酸化炭素換算の削減量
再生可能エネルギーの利用による電力又は熱の供給	（売電量）	kwh	t	（売電量）	kwh	t
	（熱供給量）	GJ	t	（熱供給量）	GJ	t
再生可能エネルギーの利用による二酸化炭素の排出削減の量等を表すものの購入	（購入量）		t	-	-	t
森林保全による二酸化炭素の排出削減の量等を表すものの購入	-	-	t	-	-	t
電気、ガスその他のエネルギーの使用の合理化による二酸化炭素の排出削減の量等を表すものの購入	（購入量）		t	（購入量）	GJ	t
削減量等合計（2）			0　t			t

差引排出量（1）－（2）	基準年度（実績）	目標年度（計画）	増減率（計画）	報告年度（実績）	増減率（実績）
	6,194.9　t	5,885.1　t	△ 5.0 %	5,485.6　t	△ 11.4 %

推進体制	○エネルギー使用量の毎月データーを把握し、毎月開催の環境委員会で各店の実績確認を実施している。 ○デマンドコントロールを実施し、電気使用量を削減している。

年度ごとの具体的な取組及び措置の計画

年度	設備、対象、工程等	内容
令和元年	鳥取南IC店	新店出店時、最新機器を導入しエネルギー効率をアップする。
令和2年	つのい店	冷蔵ケース・空調・照明を省エネタイプに更新。
令和3年	末広店、めいりん店	冷蔵ケース・空調・照明を省エネタイプに更新。

地球温暖化対策に資する社会貢献活動	○エネルギー使用量の削減や再生紙利用の促進、産業廃棄物の適正処理等を全社をあげて取り組む。 ○電気使用量削減のための数値目標を設定し、全社で取り組む。
特記事項	